

福井県脳外傷友の会
(福井県高次脳機能障害者と家族の会)

ふくわらい
福笑井

第 19 号

2018年4月10日発行

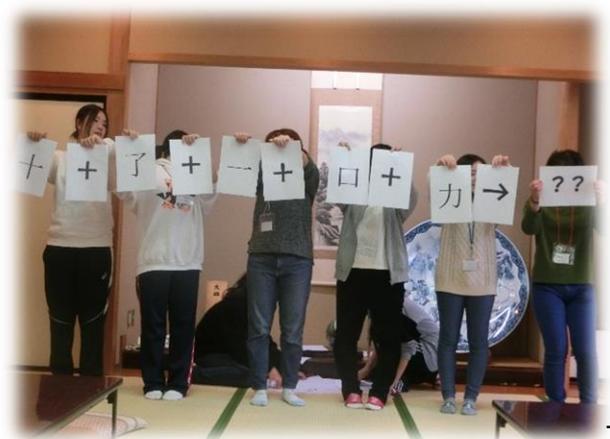
福井県脳外傷友の会

「福(笑)井」事務局

バーベキュー大会が開かれました

10月15日(日)にすかつとランド九頭竜で恒例のバーベキュー大会が開かれました。風が強く、材料の野菜が飛ばされそうになりながら、和気あいあい、みんなで楽しくバーベキューを楽しみました。総勢44名参加し、お腹

いっぱいになった後、2階中広間にて大西さんや学生さんの企画でビンゴゲームや漢字クイズをして盛り上がりしました。



学生さんがゲームをしてくれました。この漢字クイズわかりますか？ 漢字の部首を組み合わせるとあることばになります。さて、何でしょう？

ヒントは2文字です。

十 了 一 口 力



全国大会 2017 IN 岐阜

10月20日（金）・21日（土）に岐阜市にて日本脳外傷友の会全国大会が開かれ、福笑井からは21名の参加がありました。20日（金）にバスで福井を出発して交流会に参加しました。翌日は講演やシンポジウムがあり、終了後飛騨高山に向かいホテルでの美味しい食事に舌鼓をうち、次の日はあいにくの雨模様でしたが、高山市内を散策したり、ホテルでまったりしたりとそれぞれの時間を楽しみました。以下は参加された皆さんの感想です。

全国大会に福笑井からは12名がマイクロバスで大野～岐阜に入りました。車いすで初めてマイクロバスに乗られたYさんは何かと大変そうでしたが、**みんなで一緒に！**参加し、他県の方とも交流できました。一人ひとりの障害には差がありますが、理解しあい協力することが旅行を可能にします。観光の時にバスに戻れない人を皆で探すこともありました。無事に見つけて合流できたのは福笑井の連絡網と協力のおかげです。これが個人や少数だったらトラブルになっていたことでしょう！（トイレ往復だけでもトラブルことはあります）全国大会に行くこと自体が**社会参加であり、社会勉強**なので、もっと多くの方に参加していただけるよう福笑井からの参加補助を多くして欲しいと思います。 S・H



毎年開催地を変えて行われる全国大会ですが、今回は岐阜会場でした。わりと近くということもあり、たくさんの参加があり会員18名に中島コーディネーター、大森コーディネーター、山本弁護士の3名で総勢21名となりました。台風が近づいていて少し心配しながらの3日間でしたが楽しく過ごすことができました。2021年（3年後）には福井が開催地となります。皆で協力して全国からの仲間をお迎えしたいと思いますのでご協力よろしくお願い致します。

E・M

開催地は輪番で毎年変わりますが、10月末頃の金・土で全国大会が開催されています。私達は、金曜日の夕方から催される交流会が楽しみで参加しています。交流会では、同じ境遇の人達とも交流することができ、当事者や家族じゃないと分からないような悩みとかを共感することが出来て、気持ちが癒されることも多くあります。

また、最近では大会終了後に福笑井のメンバーで開催地近辺を観光巡りしたりと慰安旅行を兼ねているような恒例行事となりつつあります。今年は三重県で開催されます。堅苦しく考えないで、皆さんも気軽に参加してみてはどうでしょうか。私達のように、参加することが楽しみの一つに加わるかもしれませんよ。

H・Y

初めて全国大会に参加！久しぶりの団体行動で多くの事を学びました。国宝犬山城からの眺めは最高でした。

K・O

H29年10月20日（金）18：00～20：30 交流会 とても良かったです。

10月21日（土）9：00～16：30まで、いろいろと勉強になったし、いろいろな人とふれ合うことができました。またいろいろな人と会うことをたのしみにしています。あと何年かすると福井に回ってくる。いっしょけんめいがんばるぞ。

H・O

今回は岐阜で全国大会があると聞いて、久しぶりに主人と共に参加させて頂きました。福笑井のメンバーもたくさん来られ、移動のマイクロバスの中では、時間を忘れて皆さんとたくさん話をする事ができました。

そして、天下の名城岐阜城を見上げ、鶺鴒で名高い長良川のほとりにある、スケールの大きな自然に囲まれた会場で全国大会、交流会に参加する事ができました。 S・H



12月クリスマス会



盛り上がったクリスマス会

A. A

今年のクリスマス会は、キッズ親子の方々が多数ご参加下さり賑やかに開催されました。和太鼓練習に始まり、初体験の軽スポーツ・スティックリング、恒例となったアニマルセラピー、ボランティアの学生さんによるゲーム、交流会・プレゼント交換と大いに盛り上がりました。

スティックリングは今話題のカーリングに似たゲームで、専用のスティックを使いポイントゾーンに向かってパックを滑らせて打ちます。皆さん一打ごとに一喜一憂で、ホールは熱気ムンムン、ワイワイと楽しむことができました。かわいいワンちゃんに癒されたり、学生さんのゲームでドキドキしたりと、あっという間の半日でした。



2月例会

2月25日（日）円山公民館大ホールにて2月例会が開かれました。会員22名、支援センター4名計26名の参加で和太鼓、パコーン体験の後、防災について飛田幸平氏から「災害から身を守るために」と題した講演があり、話し合いました。以下は会員の感想です。

今年ほど春の訪れを、待ちわびた年はありませんでした。

お正月明けから2月中旬にかけて断続的に降り続いた雪に、精神的にも身体的にも追い詰められました。車椅子の夫は家から出ることさえできず、ガソリンや灯油が買えない、スーパーに歩いて買い物に行っても棚が空っぽ…いつまでこんな事が続くんだろうと先の見えない不安に苛まれました。思い返せば14年前の福井豪雨で、我が家は被災しました。それから数年後に夫は病気で心身障害者になり、昨秋の台風に引き続き豪雪に見舞われました。いろいろあったなあとしみじみと感慨深いです。

そんな時、2月例会で防災士さんのお話を聞きました。日本は、地震、火山活動、土石流災害などが当たり前の国だと改めて思いました。油断してはいけないのですね。自分がいつ何時、被災するかもしれないと自覚して準備する事で、自分も家族も周りの人も助かる。そして、避難所に行ってから的心得なども、お話しして下さいました。短い時間でしたが、防災士さんの言葉の重みをしみじみと感じました。防災士さんのお話を教訓に、福笑井でも災害時の安否確認のため、まずは緊急連絡網を作らなければと思いました。 R・Y



ふくふく「川柳」

福井市 Kさん



螢火を遶って サラサラ 甘い風

夕焼けが 憎い奴にも 照らしてる

墓石のように マンション交ち並ぶ

二人いて さざ波少したてようか

赤い羽根共同募金協力の御礼



会長 村下恵美子

今年も1月から3月迄と期間限定で赤い羽根を通して、福笑井に寄付をお願いする試みを行いました。

3ヶ月間というものの、1月は準備にかかり、2月は雪、雪、雪と37年ぶりの大雪に泣かされ募金どころではなく、正味3月だけの活動でした。

にもかかわらず、たくさんのご寄付を頂き本当に感謝しております。

皆様、ありがとうございました m(__)m m(__)m

たくさん寄せられた善意は、いろんな行事をさせて頂くことで会員の笑顔に変わります。

寄付と同時に頂く応援メッセージには本当に勇気をもらいます。

優しい言葉で背中を押してもらい、明日も頑張ろうと思うことが出来ました。

本年度もパコーン作り、陶芸教室やアニマルセラピーなどいろんな行事をすることで、皆が絆を深め社会とつながっていこうと考えています。楽しみにしててくださいね！

最後に皆様、本当にありがとうございました。



赤い羽根使途選択募金にご協力ありがとうございました！ (敬称略)

石田 喜美子	福笑井	佐々木 治和	西行 智美
内田 麗子	金子 兼三	野村 純一	森永 真紀
荻原 智子	平井 一彰	荻野 多賀子	市川 康
藪 時夫	三駄 忠義	三谷澤 武男	河口 正継
福田 さよ子	広瀬 妙子	児玉 るみ子	林原 勇夫
山田 ふじ子	(有)トーコーハウスト	辻新 馨	森 茂子
嘉門 誓子	山川清美・前川徳子	松原 洋子	宮本 敬一
五十嵐 紘	(有)マルダイ保険企画	橋本 とよ子	岩井 昌子
水林 志保子	斎藤 一代	広岡 みゆき	平井 清子
東野 薫	南部 一浩	田中 達邦	坂口 久枝
柳瀬 千恵	加藤 礼子	原田 治和	村口 多喜子
多田 久美子	細井 薫雄	山口 幸雄	櫻田 次夫
坪内 瞳	山崎 知代美	佐々木 泰子	山口 静枝
菱田 克彦	西 史司	北岑 武夫	(有)インテリヤプランナーマルヒラ
佃 淳子	澤井 正子	長谷川 啓太	高橋 武夫
水元 としみ	村下 佳奈	瀬川 和彦	南部 統美
島田 善一	坪内 翔二郎	大西 裕之	藤田 けい子
棟朝 京美	斎藤 嗣夫	高松 俊裕	千代谷 輝夫
(株)奥越公益社	古川 友美	古川 忠男	大南建設工業(株)
ミスキーズ	長谷川 美幸	井尾建設(株)	山内 廣志
(有)マルダイ自工	斎藤 穂積	三木 勝美	松井 孝浩
梅崎 弥一郎	北川 賢志	鑛崎 裕治	マテリアルハー
脇本 正則	荒井 敏勝	M 建築板金工業所	村下 司紗
高畑 富雄	(株)中村正建設	大野観光自動車(株)	(有)サシカトーヨー住器
中村 勝司	南陽吉久(株)	村下 心虹	(株)坪内建設
野村 秀雄	豊実精工(株)	(株)村下建築	竹内 誠治
村下 恵美子	湯浅 和幸		

高次脳機能障害支援センターからのお知らせ

<福井県リハビリテーション講習会について>

日時：平成 30 年 7 月 14 日（土）PM

場所：新田塚ハウス（福井県福井市江上町 55-5）1 階研修室（予定）

講師：

中島恵子先生（帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科 教授，臨床心理士）

中村千穂さん（高次脳機能障害の子どもを持つ家族の会ハイリハキッズ 代表）

二人の講師を招いて、今年も子どもの高次脳機能障害を中心としたテーマで行う予定です！小児～大人までますます支援体制に力を入れて参りますので、皆さんぜひ奮ってご参加ください(^^)



賛助会員の皆様、ありがとうございます。

H29年10月～H30年3月迄

中島 裕也様

堀江 仁志様

山崎 悟様

池又 久美子様

黒岡 由香様

✿ 会員募集中！！ ✿

「福笑井」は、高次脳機能障害者および家族が、生き生きとした生活ができるよう、福利と親睦を図り、社会に対して働きかけ、高次脳機能障害について理解を広めることを目的として作られた会です。

皆様の入会、応援、ご協力をお待ちしています。

年会費 正会員家族：3600 円 賛助会員：2000 円

（できるだけ4月総会時にご入金ください。）